

記念公演



演題「世界からのメッセージ～未来へ生きる子どもたちのために～」
講師 渡部 陽一 氏

プロフィール

1993年アフリカ、ザイール内戦の取材にはじまり、今では世界各地で100を超える国や地域を訪れ、今なお取材活動を継続中。

テレビ、ラジオにも多数レギュラー出演する中、紛争地域の惨状を伝える写真展なども精力的に行う。

著書「報道されなかつたイラクと人びと」（新風舎）他

大会へのメッセージ

『戦争の犠牲者はいつも子供たち』。これがいかなる戦争であっても変えることのできない現実でありました。世界で戦争が続く限り、紛争地に立たされる子供たちの声をたくさんの方に届けたいと思っています。世界を知ることは家族を守ること。世界と日本の架け橋となる写真をご紹介いたします。

実践発表



発表テーマ・団体

○全国いじめ問題子供サミット報告

広島市立己斐中学校生徒会

○いじめ問題子どもサミット

いじめすまあや! ぶっちゃけ座談会～心の勉強会～

広島市PTA協議会 専務理事 山本 岸子

○いじめ問題への取り組み

広島市立二葉中学校生徒会

広島市立庚午中学校生徒会

○いじめ問題大人サミット

「いじめ」から子どもを守るには～いま、私たちにできること～

広島市PTA協議会 専務理事 西本 亮

アトラクション

千田小学校合唱隊

広島市立千田小学校の被爆樹木カイヅカイブキから作られたというパンフルートで
千田小学校の合唱隊の皆さんの歌とパンフルートの生演奏です。



広島市立千田小学校で原爆に耐えた被爆樹木カイヅカイブキが衰弱し切り倒され、笛の「パンフルート」に生まれ変わりました。切り倒されたカイヅカ

イブキの木材は、パンフルート工房を営む香原良彦さんにより、直径2センチ、長さ10~20センチほどの木管10本をアーチ状につなげた「パンフルート」として蘇りました。当初40個でした

ましたが、現在90台となっています。「パンフルート」を演奏する合唱隊は、平成28年~平成30年3年連続で、8月6日の広島市主催「子ども平和の集い」でアオギリ賞を受賞しています。また、平成29年(2017年)には、

「国際シンポジウム2017」に参加するなど、国内や世界に向けて「平和のメッセージ」を発信する活動を行っています。

